

令和5年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	60	学校名(課程)	赤穂 高等学校(全日制)
------	----	---------	--------------

1 全体目標

○ 自己のあり方、生き方を考える能力や態度を育成することで、個に応じた進路選択、実現することを可能にする。

2 現状・課題

教科学習に対して自信を持てず、受け身の学習をしている者が目につく。また将来への大きな不安を抱えて悩んでいる生徒が多い。学校での学習と自分の将来との関係に気付かせ、将来についての多様かつ正確な情報を基に、自ら進むべき道を探索し、積極的に社会参画しようとする力を育てるキャリア教育の充実が必要である。

3 つけたい力 【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)
【キャリア・デザイン力】

- a 多様な人々の考え方や立場を理解でき、自分の考え方を正しく伝え、協力して様々な取組みができる。
- b 希望する進路の実現に向け課題を明らかにし、解決するための計画をたて、実行できる。
- c 学ぶこと、働くことの意義を理解し、社会人・職業人としての将来設計ができる。

4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
① 自己のあり方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア教育活動全体をキャリア教育の場とする視点で教育活動を捉える。①②③④ イ中学校から高等学校へ無理なく学習が移行できるよう、丁寧なガイダンス等の橋渡しにより、「分かる」ことを実感させながら、さらなる「学び」へと深化させる。②③ ウ学年の移行期にキャリア教育を柱とした進路行事を設定する。3年間の学校生活に「節目」をつくり、進路についての理解を深める。①②③④ エ地域社会、産業界等の力を活用し、生涯にわたる「学び」を意識させる。①②③④ オ毎日の全校読書をキャリア教育の視点から設定する。①② カ自他を認め、尊重する精神を涵養し、道徳的实践力を養う。①②③④
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・「調べる力」「まとめる力」「発表する力」を中心にコミュニケーション能力を育成する。 ・内容を身近な事柄に関連付けながら、各教科で「書くこと」に取り組む。
総合的な探究の時間	・身近な問題での探究学習練習 ・グループ別探究学習におけるプレゼンテーション
特別活動	・文理選択、科目選択と連動しながら学問調べ、職業調べを実施。
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・地元企業及び青年海外協力隊駒ヶ根訓練所(JICA)でのインターンシップの実施、オープンキャンパスへの参加、看護体験、福祉施設体験。 ・進路見学会を通して大学生との交流、意見交換。
地域や産業界等との連携	・生徒会を中心とした地域イベントへ「みなこいワールドフェスタ」への参加。 ・「郷土愛プロジェクト」や「地域学」との連携。 ・「やっちゃえ赤穂プロジェクト」への取り組み。
評価	・生徒アンケート、面接等で生徒のキャリア教育の取組みを評価し、次年度の改善に反映。 ・「生徒意識調査」の活用。
中学校との連携 (指導の継続性)	・中学校までの総復習と集団づくりを1年生4月にガイダンスとあわせて実施。 ・学校説明会で高等学校のキャリア教育を説明。
校内の推進体制	・学年進路係により学年別進路計画を推進する。 ・すずらん塾を有効活用する。 ・進路指導係と学習係を中心としたキャリア教育推進組織の整備。
キャリア・パスポートの取組	・記録用紙や google フォームを利用して、定期的にまとめる。 ・マナビジョンを利用し、活動を記録していく。 上記二通りの方法を学年で選択し活用していく。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	○他者との望ましい人間関係の構築 ○自らが果たす役割の自覚 ○文理選択を通しての進路研究	○他者の価値観や個性の理解 ○進路についての情報収集 ○働くことに対する理解を深める	○自らの将来設計をデザイン ○進路実現をめざす ○将来の目標をたてる
主 な 取 組	○新しい環境への適応、仲間づくり ○学習習慣の定着 ○文理選択指導 ○卒業生との懇談	○インターンシップ(商業科・普通科) ○大学生との交流、意見交換 ○卒業生との意見交換	○具体的な目標設定、課題の明確化 ○「働くこと」に関わるワークショップ ○卒業生との意見交換
評 価	・生徒意識調査／学びの基礎診断 ・授業評価	・生徒意識調査／学びの基礎診断 ・授業評価	・生徒意識調査 ・授業評価

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動	その他(面接・評価等)
1 年	4 シラバス説明 義務教育の総復習 高校での学習ガイダンス、 情報「メディアリテラシー」 公共「青年期、他者との差異」 7	自己探究 ウミガメプロジェクト (地域の課題に触れる)	高校生活オリエンテーション 性被害防止講演会 春季クラスマッチ 進路見学会 大学生との意見交換 学校整備作業 文化祭準備・文化祭	学びの基礎診断 生活実態調査 面談 生徒意識調査・授業評価 三者面談
	夏 夏季補習 休 公共「国際理解エッセイ」		進路見学会事後指導 オープンキャンパス、ボランティア活動 看護体験、福祉活動	
	9 文理選択 国語「自分を伝えること」 12		大学等模擬講義 文理選択ガイダンス 秋季クラスマッチ 薬物乱用防止学習会	学びの基礎診断 授業評価 三者面談
	1 生物「環境とエネルギー」 3 国語「小論文の書き方」		3年生を送る会	
	春 進路セミナー 休		進路セミナー 看護体験 福祉体験	年間評価、次年度の計画
2 年	4 シラバス説明	自由課題の探究① (地域の課題・国際的な課題など)	春季クラスマッチ 学校整備作業 進路見学会 大学生との意見交換	学びの基礎診断 面談 授業評価 三者面談
	夏 夏季補習 休		オープンキャンパス、ボランティア活動 看護体験、福祉体験	
	9 科目選択 商業科インターンシップ 地元企業 普通科インターンシップ JICA 駒ヶ根 12	修学旅行を通じた活動 「温故知新」 修学旅行で集めたテーマに関する探究	秋季クラスマッチ 生徒会役員選挙	学びの基礎診断 授業評価 三者面談
	1 修学旅行で集めたテーマに関する探究		地域企業説明会 就職説明会 3年生を送る会	
	3 国語「小論文の書き方」 春 進路セミナー 休	修学旅行で集めたテーマに関する探究 発表会	進路セミナー 看護体験 福祉体験	年間評価、次年度の計画
3 年	4 シラバス説明 国語「自己表現とコミュニケーション」 政治・経済「国際理解」 日本史「世界の中の日本」 7	自由課題の探究② (地域の課題・国際的な課題など)	進路ガイダンス 春季クラスマッチ 学校整備作業 文化祭準備・文化祭 企業見学	学びの基礎診断 面談 授業評価 三者面談
	夏 夏季補習 休		オープンキャンパス、ボランティア活動 看護体験、福祉体験	
	9 センター試験対策補習 商業「地域産業プレゼンテーション」 12	自由課題の探究③ (地域の課題・国際的な課題など)	秋季クラスマッチ	面談 授業評価
	1			進路状況まとめ 3年間の評価
	3 卒業式		3年生を送る会	